

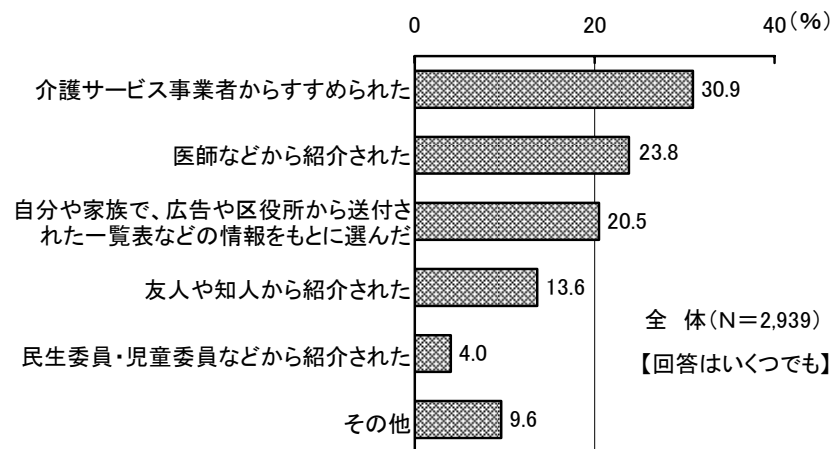
第3章 介護保険在宅サービス利用者調査

1. ケアマネジャー（介護支援専門員）について

(1) ケアマネジャーをどのようにして選んだか

問 16 現在のケアマネジャー（介護支援専門員）をどのようにして選びましたか。（〇はいくつでも）

【ケアマネジャーをどのようにして選んだか】



ケアマネジャーをどのようにして選んだかでは、「介護サービス事業者からすすめられた」が30.9%、「医師などから紹介された」が23.8%などとなっている。

【ケアマネジャーをどのようにして選んだか×年齢別】

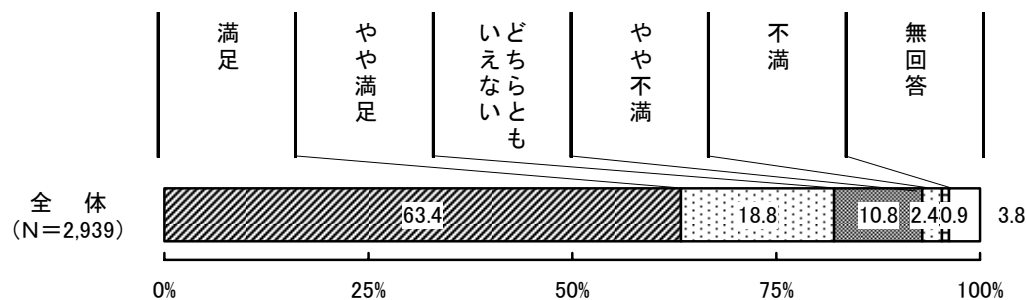
		回答数	報れや自 をた区分 も一役や と覧所家 に表か族 選ならで んだ送、 だの付広 情さ告	さ友 れ人 た や 知 人 か ら 紹 介	れ医 た 師 な ど か ら 紹 介 さ 	な民 ど生 か委 ら員 から・ 紹児 介童 され た委員	か介 ら護 すサ すサ めビ ス事 業 者	そ の 他	無 回 答
全体		2,939	603	400	699	119	909	283	151
		100.0	20.5	13.6	23.8	4.0	30.9	9.6	5.1
年齢別	40～64歳	95	18.9	6.3	34.7	-	25.3	14.7	3.2
	65～69歳	159	21.4	8.8	26.4	5.0	29.6	13.8	3.1
	70～74歳	250	15.2	14.8	29.6	5.6	29.2	8.4	4.8
	75～79歳	498	23.5	12.2	26.3	5.0	29.1	7.8	6.4
	80～84歳	741	21.2	15.7	21.5	3.9	32.4	9.0	5.8
	85～89歳	715	20.4	13.4	20.6	3.6	32.3	10.8	4.8
	90歳以上	473	19.5	14.2	23.5	3.4	31.3	9.1	4.4
	無回答	8	12.5	37.5	25.0	12.5	12.5	-	12.5

年齢別にみると、「介護サービス事業者からすすめられた」では、80歳以上で30%を超えており、「医師などから紹介された」では40～64歳が34.7%、70～74歳が29.6%と他の年齢層と比べて高くなっている。

(2) 担当ケアマネジャーへの満足度

問 17 現在の担当ケアマネジャー（介護支援専門員）に満足していますか。
 (○は1つ)

【担当ケアマネジャーへの満足度】



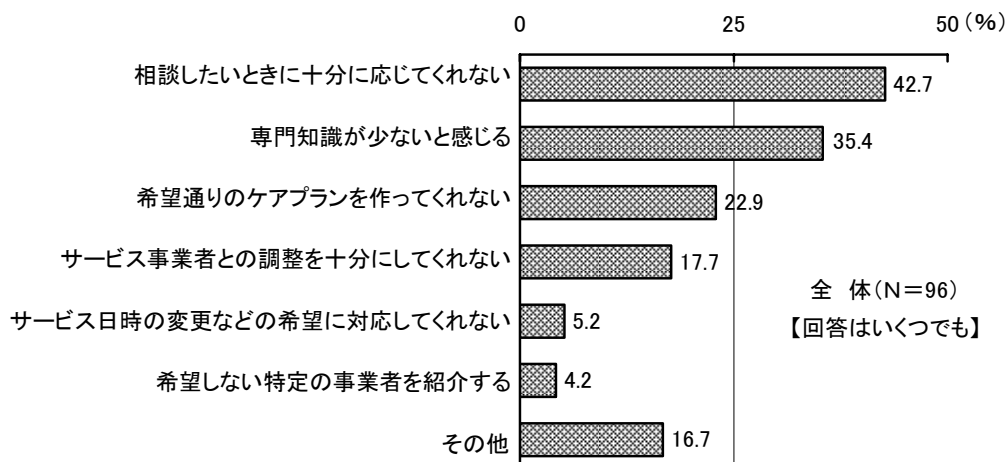
担当ケアマネジャーへの満足度は、「満足」が 63.4%と最も多く、「やや満足」(18.8%) とあわせて 80%強が『満足』と回答している。

(3) 担当ケアマネジャーへの不満の理由

【問 17 で「やや不満、不満」と答えた方にうかがいます】

問 17-1 どのようなところがご不満ですか。(○はいくつでも)

【担当ケアマネジャーへの不満の理由】



「やや不満」(70人)、「不満」(26人)と回答した人(96人)の不満の理由は、「相談したいときに十分に応じてくれない」が 42.7%、「専門知識が少ないと感じる」が 35.4%と高くなっている。また「その他」として、「注意力がやや足りない」や「アドバイスが不適當」、「ケアプランが実行されていない場合がある」、「家庭内にズカズカと立ち入る感じがする」などケアマネジャーの仕事に対する態度への不満や「ケアマネジャーの入れ替えが多い」などがあげられている。

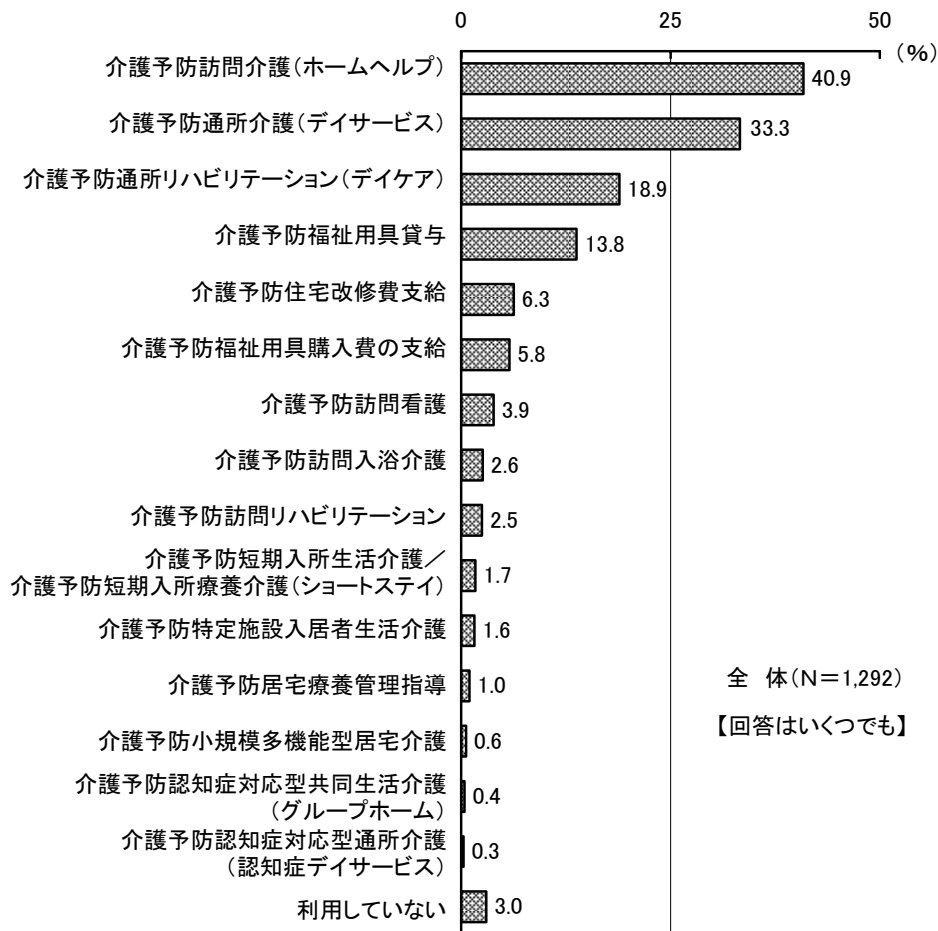
2. 介護予防サービス・介護保険サービスについて

(1) 現在利用している介護予防サービス（要支援1および2）

【要支援1および2の方にかがいます】

問18 現在、介護保険サービスのうち、どのサービスを利用していますか。
 (〇はいくつでも)

【現在利用している介護予防サービス・要支援1および2】



要支援1および2の人(1,292人)を対象にした介護予防サービスの利用状況では、「介護予防訪問介護(ホームヘルプ)」が40.9%と最も高く、次いで「介護予防通所介護(デイサービス)」が33.3%となっている。

【現在利用している介護予防サービス・要支援 1 および 2 × 要介護度別】

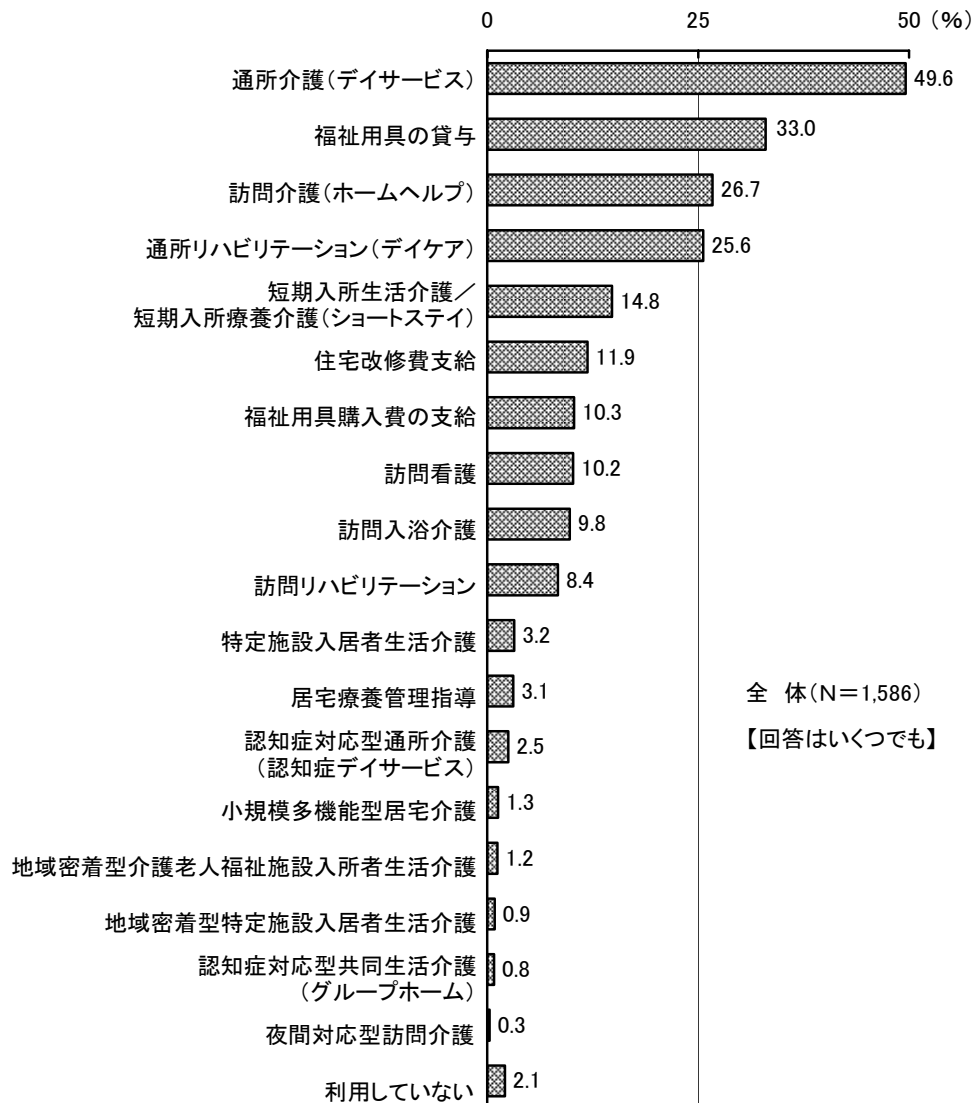
		(%)									
		回答数	介護予防通所介護 (デイサービス)	介護予防通所リハビリテーション (デイケア)	介護予防訪問介護 (ホームヘルプ)	介護予防訪問入浴介護	介護予防訪問リハビリテーション	介護予防訪問看護	介護予防居宅療養管理指導	介護予防福祉用具貸与	介護予防ショートステイ (生活介護)
全体		1,292 100.0	430 33.3	244 18.9	529 40.9	34 2.6	32 2.5	51 3.9	13 1.0	178 13.8	22 1.7
要介護度別	要支援1	711	30.7	17.0	42.2	1.8	1.7	3.0	0.8	9.6	1.1
	要支援2	581	36.5	21.2	39.4	3.6	3.4	5.2	1.2	18.9	2.4
		回答数	居介護予防特定施設入居者生活介護	介護予防福祉用具購入費の支給	介護予防住宅改修費支給	介護予防小規模多機能型居宅介護	介護予防認知症対応型通所介護(認知症対応型通所介護)	介護予防生活介護(グループホーム)	介護予防認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	利用していない	無回答
全体		1,292 100.0	21 1.6	75 5.8	81 6.3	8 0.6	4 0.3	5 0.4	39 3.0	92 7.1	
要介護度別	要支援1	711	1.3	6.2	6.3	0.7	0.4	0.6	4.1	8.9	
	要支援2	581	2.1	5.3	6.2	0.5	0.2	0.2	1.7	5.0	

要介護度別にみると、要支援 1 で「介護予防訪問介護（ホームヘルプ）」が 42.2%と要支援 2 に比べて高く、また、要支援 2 では「介護予防通所介護（デイサービス）」や「介護予防福祉用具貸与」が要支援 1 に比べて高い。その他のサービスでは、要支援 2 が要支援 1 と比べてやや高い傾向がみられる。

(2) 現在利用している介護保険サービス（要介護1～5）

【要介護1～5の方にかがいます】

問 19 現在、介護保険サービスのうち、どのサービスを利用していますか。
 (○はいくつでも)

【現在利用している介護保険サービス・要介護1～5】

要介護1～5人(1,586人)が利用している介護保険サービスでは、「通所介護(デイサービス)」が49.6%と最も高く、次いで「福祉用具の貸与」が33.0%、「訪問介護(ホームヘルプ)」が26.7%、「通所リハビリテーション(デイケア)」が25.6%などとなっている。

【現在利用している介護保険サービスサービス・要介護 1～5 × 要介護度別】

		回答数	通所介護（デイサービス）	通所リハビリテーション（デイケア）	訪問介護（ホームヘルプ）	訪問入浴介護	訪問リハビリテーション	訪問看護	居宅療養管理指導	福祉用具の貸与	短期入所生活介護／（ショートステイ）	短期入所療養介護	特定施設入居者生活介護
全体		1,586 100.0	786 49.6	406 25.6	424 26.7	155 9.8	133 8.4	162 10.2	49 3.1	523 33.0	234 14.8	50 3.2	
要介護度別	要介護1	542	50.6	26.4	27.3	6.6	4.8	5.0	1.3	19.0	8.1	1.7	
	要介護2	487	49.9	26.9	30.2	9.7	7.6	10.5	2.7	32.0	12.1	1.8	
	要介護3	278	51.8	28.4	22.3	8.6	10.4	8.6	4.0	41.4	23.0	4.3	
	要介護4	154	47.4	20.1	20.8	11.7	13.6	15.6	3.2	48.1	27.9	8.4	
	要介護5	125	41.6	17.6	28.0	24.0	16.0	28.8	10.4	60.0	19.2	5.6	
		回答数	福祉用具購入費の支給	住宅改修費支給	小規模多機能型居宅介護	認知症対応型通所介護（認知症デイサービス）	認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	夜間対応型訪問介護	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	地域密着型特定施設入居者生活介護	利用していない	無回答	
全体		1,586 100.0	164 10.3	188 11.9	20 1.3	39 2.5	12 0.8	5 0.3	19 1.2	14 0.9	33 2.1	60 3.8	
要介護度別	要介護1	542	7.2	9.0	0.6	1.5	0.4	-	1.1	0.6	2.0	3.7	
	要介護2	487	11.5	13.3	0.8	1.4	0.4	-	0.4	0.8	1.0	4.9	
	要介護3	278	11.5	14.4	1.8	3.2	1.8	-	1.1	0.7	3.2	2.5	
	要介護4	154	14.3	14.9	1.3	4.5	0.6	1.9	3.2	1.9	1.3	2.6	
	要介護5	125	12.0	8.8	4.8	6.4	1.6	1.6	2.4	1.6	4.8	4.0	

要介護度別にみると、要介護 1・2 では「訪問介護（ホームヘルプ）」、要介護 3・4・5 では「福祉用具の貸与」が他と比べて高くなっている。また、「短期入所生活介護／短期入所療養介護（ショートステイ）」、「訪問看護」、「訪問入浴介護」、「訪問リハビリテーション」などでは要介護度が重い層での利用が高くなる傾向がみられる。

(3) 介護予防・介護保険サービス内容の満足度

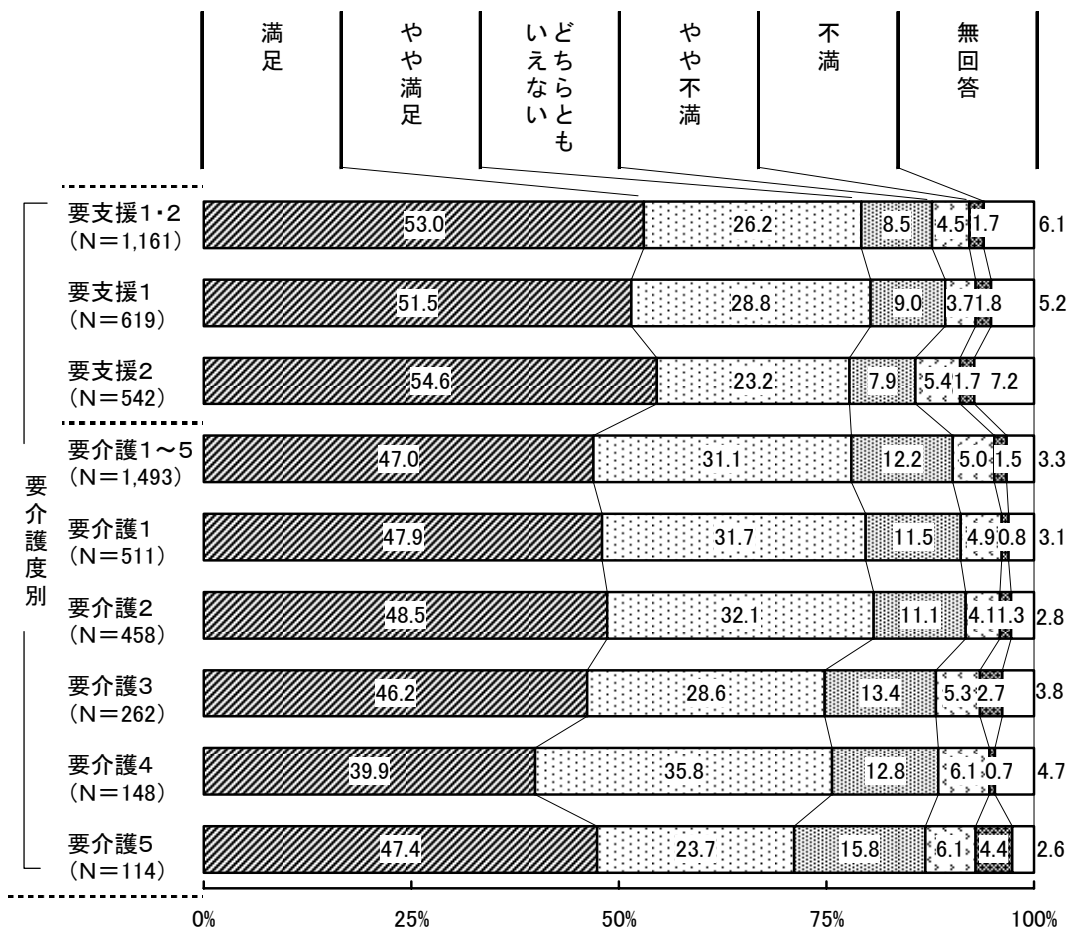
【問 18 で「介護予防サービスを利用している」と答えた方にうかがいます】

問 18-1 現在利用している介護保険サービスの内容に満足していますか。
(○は1つ)

【問 19 で「介護保険サービスを利用している」と答えた方にうかがいます】

問 19-1 現在利用している介護保険サービスの内容に満足していますか。
(○は1つ)

【介護予防・介護保険サービス内容の満足度×要介護度別】



現在、利用している介護保険サービスの満足度をみると、要支援1・2の人を対象にした介護予防サービスでは「満足」の53.0%、「やや満足」の26.2%を合わせて79.2%が『満足』、要介護1～5の人を対象にした介護サービスでは「満足」の47.0%、「やや満足」の31.1%を合わせて78.1%が『満足』と回答しており、いずれも80%近くが満足している。

要介護度別にみると、要介護2で『満足』している人が80.6%と最も高く、最も低いのは要介護5で71.1%となっている。

(4) 介護予防・介護保険サービスの不満の理由

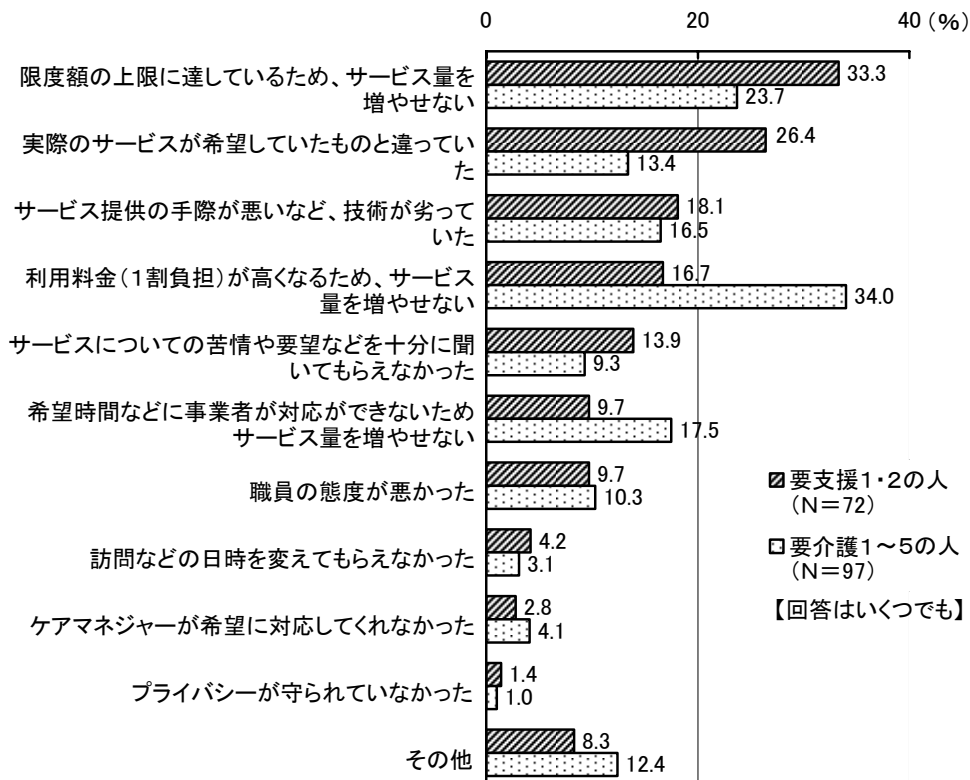
【問 18-1で「やや不満、不満」と答えた方にかがいます】

問 18-2 どのようなところがご不満ですか。(〇はいくつでも)

【問 19-1で「やや不満、不満」と答えた方にかがいます】

問 19-2 どのようなところがご不満ですか。(〇はいくつでも)

【介護予防・介護保険サービスの不満の理由】



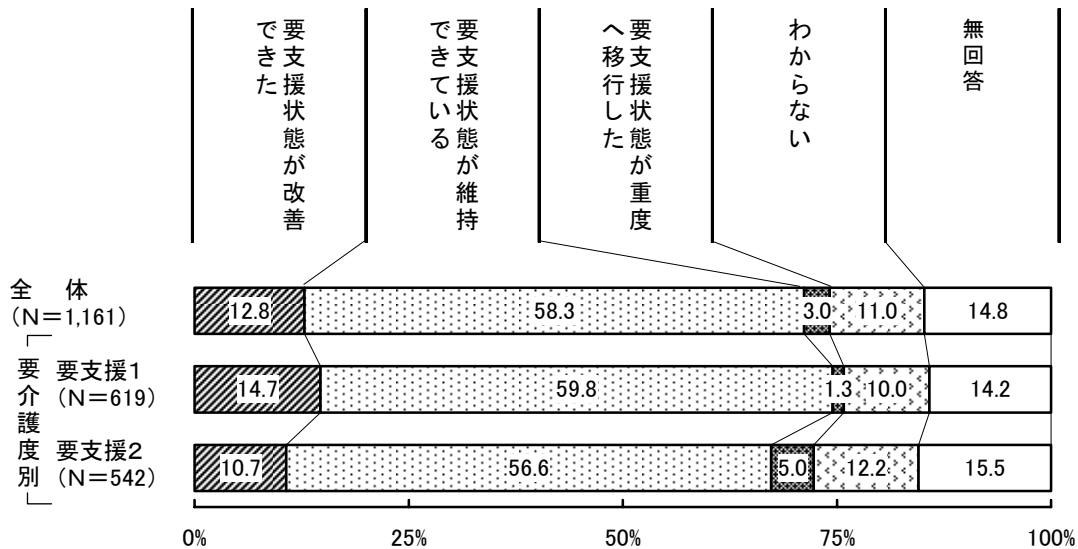
「やや不満」、「不満」と回答した人(要支援1・2の人72人、要介護1～5の人97人)にその理由をたずねたところ、要支援1・2では「限度額の上限に達しているため、サービス量を増やせない」が33.3%と最も高く、要介護1～5では「利用料金(1割負担)が高くなるため、サービス量を増やせない」が34.0%と最も高くなっている。

(5) 介護予防サービスの効果

【問 18 で「介護予防サービスを利用している」と答えた方にうかがいます】

問 18-3 現在利用している介護予防サービスについて、効果があったと思われ
 れましたか。(〇は1つ)

【介護予防サービスの効果・要支援1および2×要介護度別】



要支援1・2を対象にした介護予防サービスを利用している人(1,161人)に、その効果をたずねたところ「要支援状態が維持できている」が58.3%、「要支援状態が改善できた」が12.8%と71.1%がその効果を実感している。

(6) 地域密着型サービスを受ける前に受けていたサービス

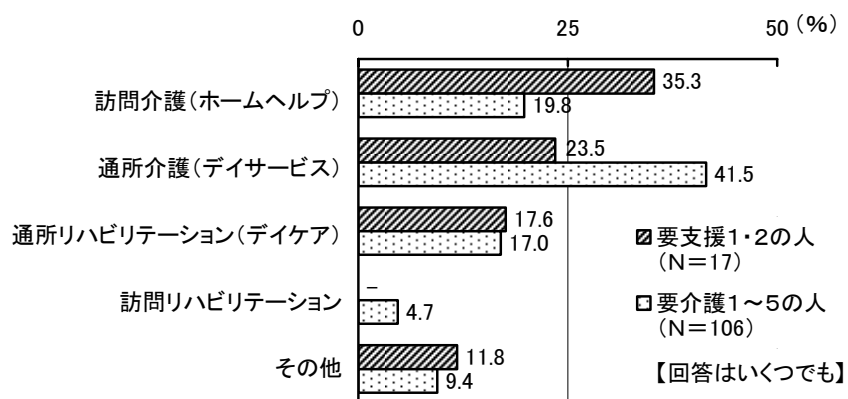
【問 18 で「地域密着型サービスを受けている」と答えた方にうかがいます】

問 18-4 問 18 の 13.~15.のサービス（地域密着型サービス）を受ける前はどのようなサービスを受けていましたか。（〇はいくつでも）

【問 19 で「地域密着型サービスを受けている」と答えた方にうかがいます】

問 19-3 問 19 の 13.~18.のサービス（地域密着型サービス）を受ける前はどのようなサービスを受けていましたか。（〇はいくつでも）

【地域密着型サービスを受ける前に受けていたサービス】



地域密着型サービスを受ける前に受けていたサービスでは、要支援1・2で「訪問介護（ホームヘルプ）」が 35.3%、要介護1～5では「通所介護（デイサービス）」が 41.5%と最も高くなっている。

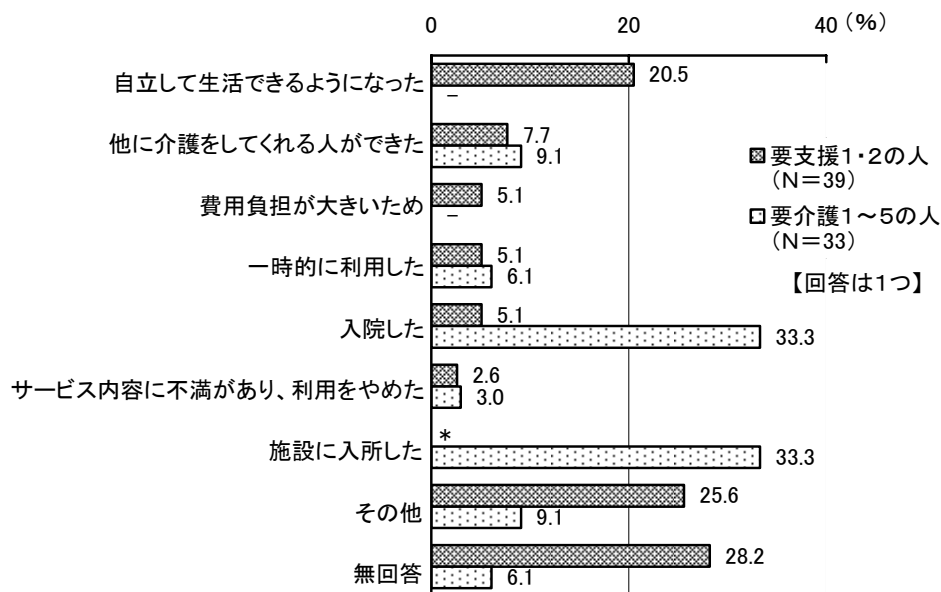
(7) 介護予防・介護保険サービスを受けていない理由

【問 18 で「介護予防サービスを利用していない」と答えた方にかがいます】

問 18-5 介護予防サービスを受けていない理由は何ですか。(○は1つ)

【問 19 で「介護保険サービスを利用していない」と答えた方にかがいます】

問 19-4 介護保険サービスを受けていない理由は何ですか。(○は1つ)

【介護予防・介護保険サービスを受けていない理由】

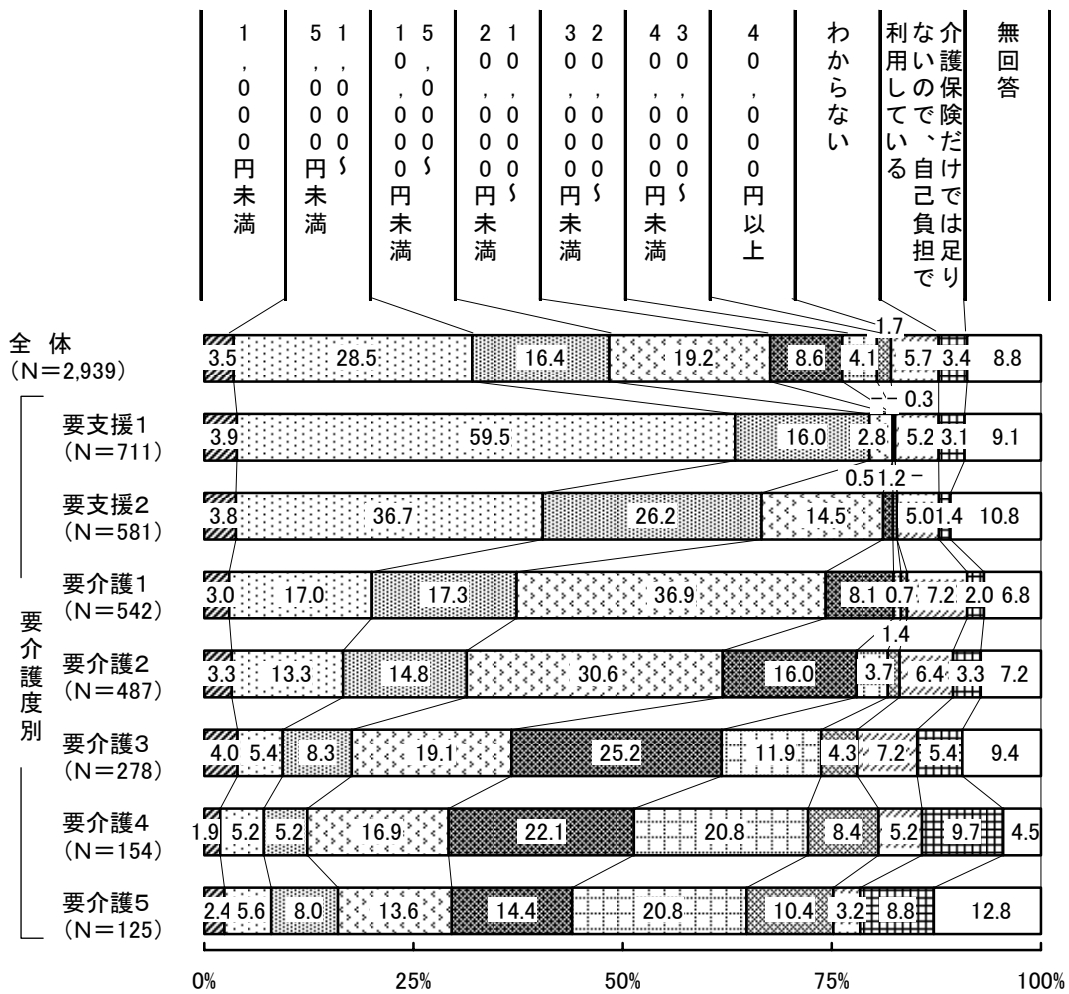
介護予防・介護保険サービスを「利用していない」と回答した人（要支援1・2の人39人、要介護1～5の人33人）に、その理由をたずねたところ、要支援1・2では「自立して生活できるようになった」が20.5%、要介護1～5では「入院した」、「施設に入所した」がいずれも33.3%と最も高くなっている。

3. 利用料金について

(1) 1 カ月あたりの利用料金

問 20 1 カ月あたりに支払っている介護保険サービスの利用料金（1 割負担）は
 はいくらくらいですか。（○は1つ）

【1 カ月あたりの利用料金×要介護度別】

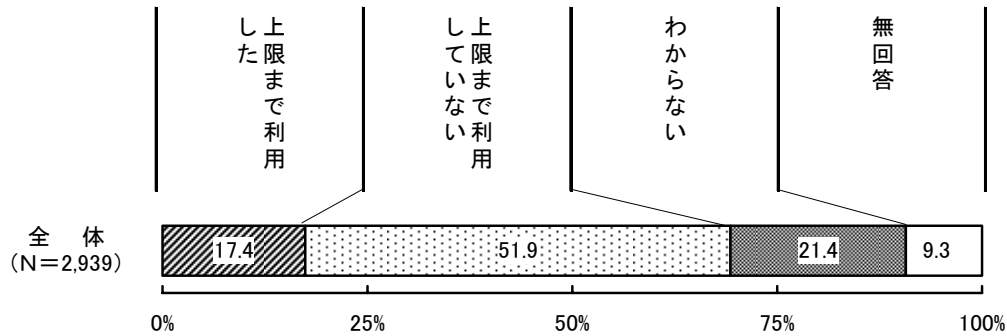


1 カ月あたりに支払っている介護保険サービスの利用料金（1 割負担）は、「1,000 円以上 5,000 円未満」が 28.5%と最も多く、次いで「1 万円以上 2 万円未満」が 19.2%、「5,000 円以上 1 万円未満」が 16.4%などとなっている。

要介護度別にみると、要支援 1・2 では「1,000 円以上 5,000 円未満」（要支援 1：59.5%、要支援 2：36.7%）、要介護 1～2 では「1 万円以上 2 万円未満」（要介護 1：36.9%、要介護 2：30.6%）、要介護 3・4 では「2 万円以上 3 万円未満」（要介護 3：25.2%、要介護 4：22.1%）、要介護 5 では「3 万円以上 4 万円未満」が 20.8%と最も多くなっている。

(2) 利用額上限までの利用状況

問 21 平成 22 年 9 月の介護保険サービスの利用額について制度上利用できる上限まで利用しましたか。(○は 1 つ)

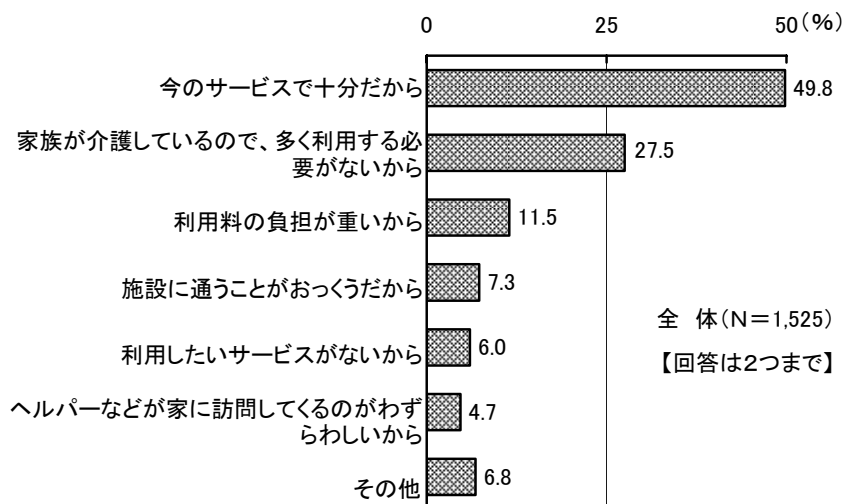


制度上利用できる上限までの利用状況は、「上限まで利用していない」人が 51.9%と多く、「上限まで利用した」が 17.4%と少ない。また、「わからない」人も 21.4%となっている。

(3) 利用額上限まで利用していない理由

【問 21 で「上限まで利用していない」と答えた方にうかがいます】

問 21-1 上限まで利用していない理由は何ですか。(○は 2 つまで)



制度上利用できる上限まで利用していないと回答した人 (1,525 人) に、その理由をたずねたところ、「今のサービスで十分だから」が 49.8%、「家族が介護しているので、多く利用する必要がないから」が 27.5%となっている。

4. 今後の介護について

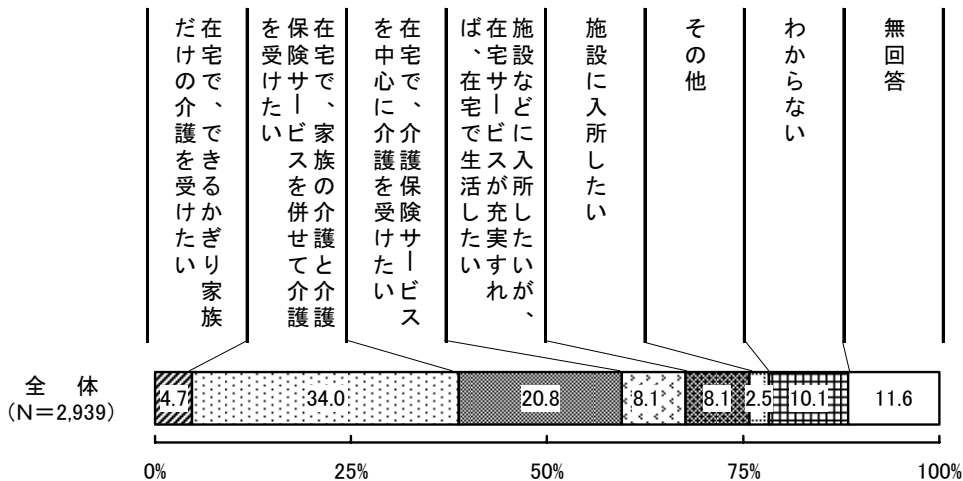
(1) 今後、どのように介護を受けたいか、介護をしていきたいか

問 22 今後、どのように介護を受けていきたいと思えますか。(〇は1つ)

問 41 今後、どのように介護をしていきたいと思えますか。(〇は1つ)

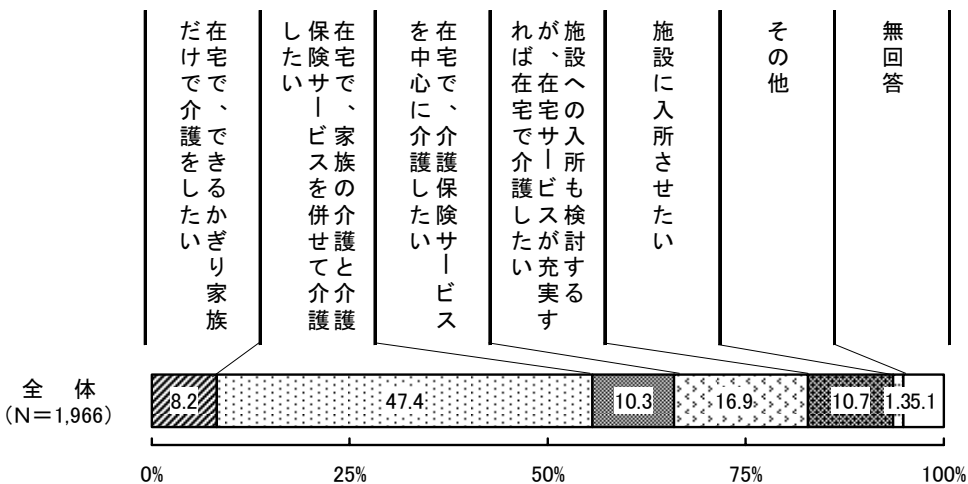
【今後、どのように介護を受けたいか】

◎本人



【今後、どのように介護をしていきたいか】

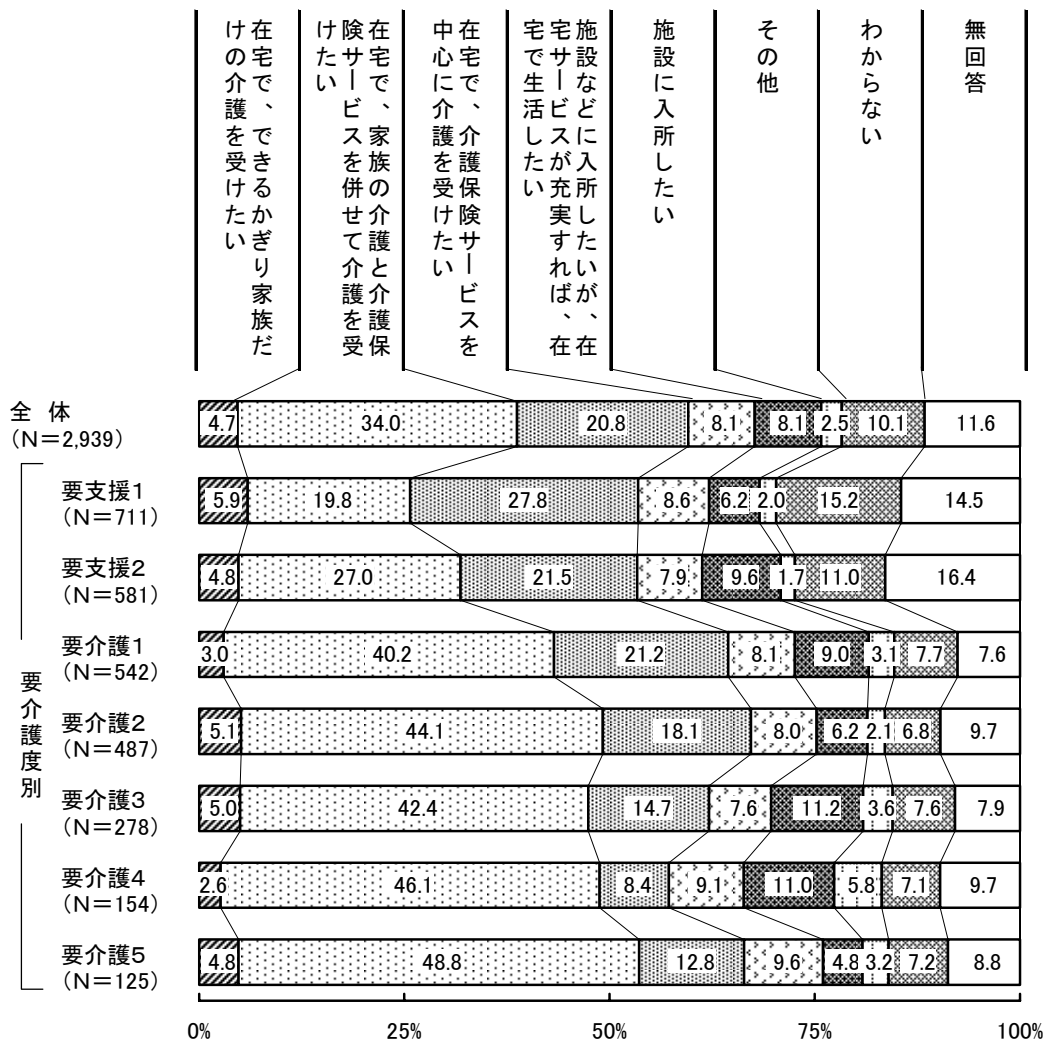
◎介護者



今後どのように介護を受けていきたいかでは、「在宅で、家族の介護と介護保険サービスを併せて介護を受けたい」が 34.0%と最も高く、「在宅で、介護保険サービスを中心に介護を受けたい」が 20.8%と続いている。また、「施設などに入所したいが、在宅サービスが充実すれば、在宅で生活したい」や「施設に入所したい」はそれぞれ 8.1%となっている。

一方で家族（介護者）に、どのように介護をしていきたいかをたずねた問いでは、「在宅で、家族の介護と介護保険サービスを併せて介護したい」は 47.4%、「施設への入所も検討するが、在宅サービスが充実すれば、在宅で介護したい」は 16.9%、「施設に入所させたい」は 10.7%、「在宅で、介護保険サービスを中心に介護したい」は 10.3%となっている。

【今後、どのように介護を受けたいか×要介護度別】

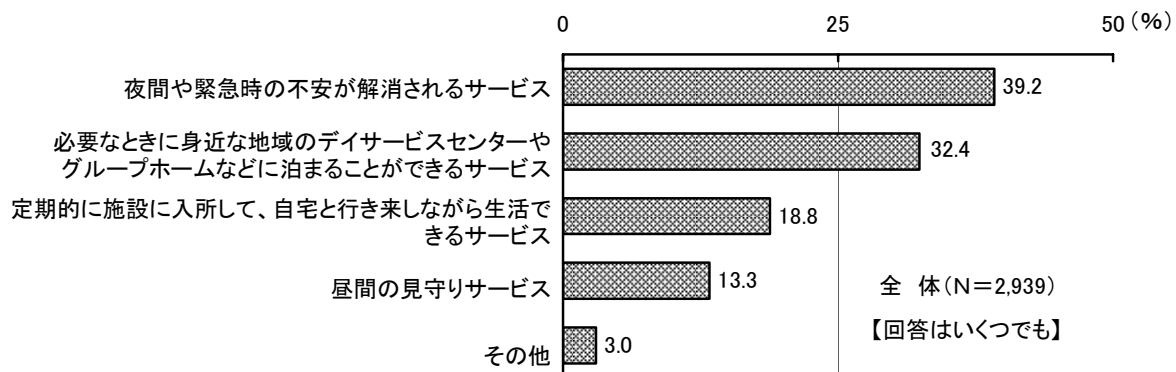


要介護度別にみると、要介護度が重くなるにつれて「在宅で、家族の介護と介護保険サービスを併せて介護を受けたい」とする割合が上昇する傾向がみられる。逆に要介護度が軽い層では「在宅で、介護保険サービスを中心に介護を受けたい」が高くなっている。

(2) 在宅生活に必要なサービス

問 23 あなたが在宅で生活するために、必要性が高い（利用したい）と思うサービスは何ですか。（〇はいくつでも）

【在宅生活に必要なサービス】



在宅で生活するために必要性が高いと思うサービスでは「夜間や緊急時の不安が解消されるサービス（必要なときの呼び出しサービスなど）」が 39.2%と最も高く、次いで「必要なときに身近な地域のデイサービスセンターやグループホームなどに泊ることができるサービス」が 32.4%となっている。

【在宅生活に必要なサービス×要介護度別】

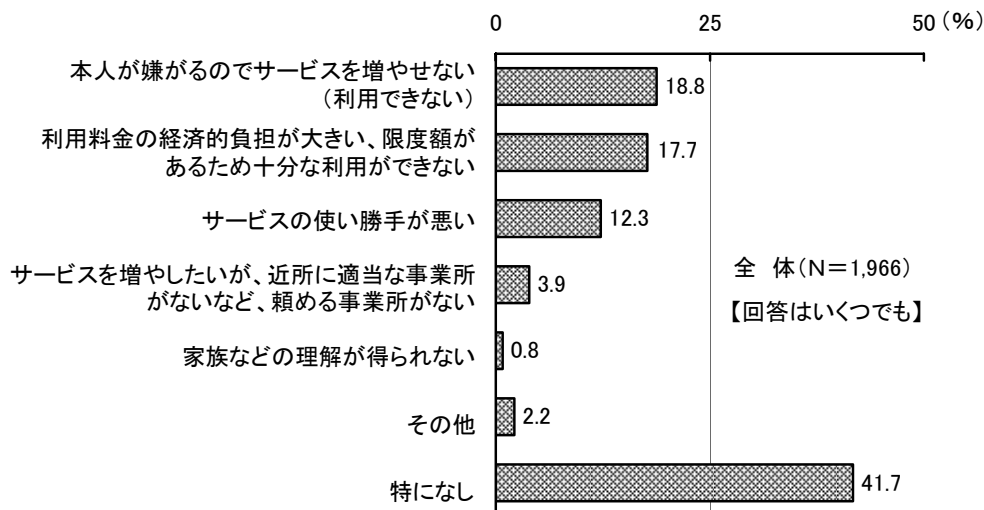
		(%)						
回答数		夜間や緊急時の不安が解消されるサービス	昼間の見守りサービス	必要なときに身近な地域のデイサービスセンターやグループホームなどに泊ることができるサービス	定期的に自宅と行き来しながら生活できるサービス	その他	無回答	
全体		2,939 100.0	1,152 39.2	392 13.3	953 32.4	554 18.8	89 3.0	770 26.2
要介護度別	要支援1	711	41.1	8.9	22.1	15.0	3.2	32.5
	要支援2	581	40.6	11.9	25.8	15.3	2.8	31.2
	要介護1	542	38.2	12.7	38.9	20.5	3.0	21.6
	要介護2	487	40.9	17.7	41.3	19.3	2.1	21.4
	要介護3	278	35.6	16.2	39.6	29.9	4.0	21.9
	要介護4	154	26.6	18.8	37.0	19.5	2.6	23.4
	要介護5	125	44.0	20.0	39.2	26.4	4.8	18.4
無回答	61	37.7	9.8	29.5	11.5	4.9	27.9	

要介護度別にみると、「昼間の見守りサービス」は介護度が重くなるにつれニーズが高くなり、要介護2では「必要なときに身近な地域のデイサービスセンターやグループホームなどに泊ることができるサービス」のニーズが最も高い。要介護5では「夜間や緊急時の不安が解消されるサービス（必要なときの呼び出しサービスなど）」が最も高い。

5. 介護保険サービスを利用する上で困っていること（介護者）

問 40 介護保険サービスを利用する上で困っていることは何ですか。
 (〇はいくつでも)

【介護保険サービスを利用する上で困っていること】



介護者（家族）が介護保険サービスを利用する上で困っていることでは、「特になし」が41.7%と最も高くなっている。困っていることは「本人が嫌がるのでサービスを増やせない（利用できない）」が18.8%、「利用料金（1割負担）の経済的負担が大きい、限度額があるため十分な利用ができない」が17.7%となっている。